

北九州 Z-TIMES

特集

Z世代が仲間と一緒にチャレンジ！ 次世代創造プログラム 熱いピッチイベント開催★

次世代創造プログラムとは？

どんなチャレンジをしようか迷っている、具体的なアイデアをみんなで考えたい、そんなZ世代の皆さんを対象としたプログラムです。参加者でチームを作り、ワークショップをしながらアイデアを形にし、みんなで一緒にチャレンジをしていきます。



実施場所・日時・参加人数

次世代創造プログラムDAY5と全体でのピッチイベントが、下記の通り実施されました。

	場所	日時	人数
DAY5	折尾	10/24木 17-19時	24人
	小倉	10/25金 19-21時	16人
全体ピッチイベント	小倉	11/8金 19-21時	43人

プログラムの概要

DAY5は効果的なプレゼンテーション技術を習得するため、「プレゼンの上手な伝え方講座」を聞いたうえで、後半で実際にプレゼンテーションを構成し、実際に練習してみるという体験型のプログラムでした。

ピッチイベントは折尾と小倉のメンバーが初めて一堂に会し、11グループそれぞれがプレゼン(ピッチ)を行いました。ご参加くださった企業等の皆様のフィードバックも受け、その後はお互いの意見の交換や交流を目的とした話し合いの時間を取りました。自らの足で様々なグループの意見を聞き歩き、たくさんの刺激を受ける機会になりました。

折尾/小倉でのワークショップの様子



DAY5の学びは「限られた時間で端的に伝えるためには準備が必要」ということです。

プレゼン準備では、いきなりパワーポイントを起動せず、ワードから始めましょう。パワーポイントで作ると、構成軸がずれ、あれもこれもとツギハギになりがちです。5W1Hの問いをクリアしながら準備し、発表練習も行いました。

資料づくり編	チェック欄
1. 資料の前にメモを作成する	
2. テーマ(目的)を【1つ】に決める Why	
3. 「誰がやるプレゼンか」を確認 Who	
4. 「誰のためにやるプレゼンか」「その人のメリット」を確認 For Whom	
5. 「いつ」やるか When、「何分やるか」How long を確認	
6. 「どこで」やるか Where を確認	
7. 「どうやって」やるか How を確認	
発表準備編	チェック欄
1. 自分が発表する状況に合わせた「いいプレゼン」のイメージを探す	
2. 他人に聞いてもらってフィードバックしてもらう	
3. 「時間(びり)に終わるように計って練習する	
4. (必要に応じて) ツール導入(質疑・コメント)を検討する	
5. 会場の下見をし、準備をする	
発表後	チェック欄
1. 振り返って次に活かす	

ピッチイベントの様子



折尾と小倉、あわせて11のグループが交互にプレゼンを行いました。3分間という限られた時間の中で、「プロジェクトに込められた動機や情熱」をテーマにプレゼンします。

いわゆるプレゼンテーション資料を作ってきたグループもありましたが、「二人のやり取り」形式にしたり、会場内の別の場所にいるグループメンバーと質疑をすることで、聞き手の注意や関心を惹きつけようと工夫したグループもありました。



今後の予定について

今後は皆さんでこれまで大事に検討していたアイデアを実際に「やってみようDAY」(2月中旬、小倉・折尾それぞれで調整中です)に向けて、「その日にそれぞれのチームが何をするか」を検討していく期間に入ります。

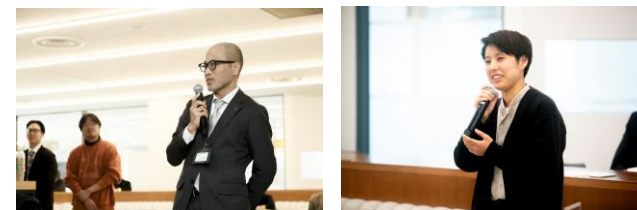
【お知らせ①】リーダー・メンバーが集まる日

12月5日(木)折尾 17時～19時
12月6日(金)小倉 19時～21時
1月16日(木)折尾 17時～19時
1月17日(金)小倉 19時～21時

会場:(これまで通り)折尾はまちづくり記念館、小倉はATOMica北九州です。

参加は任意ですが「費用感はどう？何が課題になりそう？」を持ち寄って相談できる日です。この機会を活用しながら、アイデアを形にしていきましょう。

プレゼンテーション後は北九州市の政策局長やご参加いただいた市内企業等の方からフィードバックを受けました。



後半は、小倉と折尾が1つのグループになり、互いに意見交換しました。初めての参加者同士ですが、すぐに打ち解けていました。



【お知らせ②】2月「やってみようDAY」開催！

3月末に実施予定の「成果発表会」に向けて、年明け2月に小倉・折尾それぞれで「やってみようDAY」を計画しています。それぞれの企画を持ち寄って、規模の大小はあったとしても、言いっぱなしにせず、やってみる日になります。詳細は、またメール等でお知らせしますので、楽しみにお待ちください。

